ルガノ湖の湖畔（スイス）

広大フォーラム25期1号（7月9日）目次

退任挨拶……前広島大学長　田中　隆荘…3

特集　各学部オリキャン総めくり

広島大学新入生オリエンテーション・キャンプ
—その過去と将来—……前学生委員会委員長　井内　康輝…5

総合科学部……6

文　学　部……7

教　育　学　部……8

学校教育学部……9

法　学　部……10

経　済　学　部……12

理　学　部……13

霞　地　区（医学部・歯学部）……14

工　学　部……16

生物生産学部……18

開かれた学問㉞

経済の国際的な関係について……経済学部理論・計量経済学講座　越智　泰樹…19

好大気汚染物質植物（Air-Pollutant-Philic Plant）の創製
—フィリック遺伝子探索への挑戦—……理学研究科遺伝子科学専攻　森川　弘道…22

評議会だより……庶務部庶務課…24

モニターから・編集者から……26

追悼文

追悼　故　関本　至　名誉教授……文学部言語学講座　吉川　守…27

追悼　故　古賀　昇一　名誉教授……教育学部数学教育学講座　中原　忠男…27

サークル紹介

桜の樹の下で　—女子弓道部—
……学校教育学部小学校教員養成課程三年　中澤しのぶ…28

可能性への挑戦　—少林寺拳法部—……経済学部経済学科三年　加藤　隆裕…28

フォーラム

ノッチンガム大学工学部との学部間協定の締結について
……工学部計数管理工学講座　長町　三生…29

ペラデニヤ大学農学部と交流協定を結ぶ
……生物生産学部生産基礎学講座　安藤　忠男…30

インド、フレドリック植物病害・予防研究所との国際交流協定の締結について
……原爆放射能医学研究所血液学研究部門　鎌田　七男…32

尾中郁夫・家族法学術奨励賞を受賞して……法学部民事法講座　鈴木　眞次…33

遺伝子科学独立専攻の発足……理学研究科遺伝子科学独立専攻長　嶋田　拓…34

日本大学生代表訪華団見聞録
……学校教育研究科学校教育専攻修士課程二年　村林　康彦…35

原田康夫新学長の就任挨拶行われる……広報委員会…36

大学祭のあり方に大幅改革……広報委員会…36

総合科学部移転記念式典開催される…総合科学部数理情報科学コース　江口　正晃…37

留学生の眼㉜

私の心に平和都市ＨＩＲＯＳＨＩＭＡ
……文学部東洋史研究室研究生　グエン・ルック・ティエン…38

父親の遺言……社会科学研究科国際社会論専攻博士課程後期一年　呉　東龍…39

退任挨拶

前広島大学長　田中　隆荘

緑陰にたたずみ、庭梅の実を数え、故里の外山をみるこの頃であります。

平成に改暦されたその年に、図らずも学長の任を与えられてから、早くも四年が経過しました。お蔭で大過なく退任を迎えて、健康を喜び、毎日を過ごしております。

回顧いたしますと、本学の進むべき舵取りは、文字どおり波濤を進む思いの連続でありました。幸いにして、皆さんのご鞭撻に励まされ、また、ご協力に力を得まして、道を切り拓き、危機を乗り越えながら、まずまず大過なく前進をつづけ、いま、バトンをしっかり渡すことができたことを満足し、感謝しているところであります。

これもひとえに、皆さんの寛容によるものと存じております。ただ、不敏のために、皆さんのご厚情に応え、ご期待に沿い得なかった点が多々ありましたことも、十分承知しております。至らなかったところは、ご宥恕いただきたいと思います。しかしながら、私なりに心をただして物事を解し、微力を傾け、誠意正心をこめて事にあたり、事を処してまいったつもりであります。

大過なく今日を迎え得たと致しますならば、皆さんのご協力の賜ものであったことを思わざるを得ません。

退任にあたり何か一言といわれますならば、大学がいま問われていることの核心をなす事柄についてであります。それは学問のぎりぎりの鬩ぎ合いと大学の責務についてであります。科学と宗教、科学と技術等、背反する価値の間の厳しい鬩ぎ合いを大学がいかに克服するか、大学の自由自主が問われていると見るのであります。

退任に臨みまして、何ごとも申しあげることは無いのでありますが、ただ、一段と自立独創を固められ、切磋協力を強められて、ご自愛、ご健斗されることを願い、発展を成し遂げられることを祈ります。

最後に、皆さんに厚くお礼を申し上げて、退任の挨拶といたします。